【2026年度　東洋製罐グループホールディングス（株）　健康経営戦略マップ】

2026年度　HD健康経営戦略マップ

健康投資

- ストレスチェック集団分析報告会
  高ストレス職場介入
- マネジメント力向上サーベイ実施
- 健診事後措置
- 生活習慣病予防（個別面談）
- 社外相談窓口
- キャリア相談窓口
- データヘルス計画（特定保健指導）
- ヘルスリテラシー研修（性別・年齢別特有）
- 健康増進イベント（歩数イベント）（全員対象）
- 健康ワーキンググループ活動　（エクササイズサークル）
- 精神科産業医によるメンタルヘルス研修
- 転入時面談・新入社員面談
- 長時間労働面接指導
- 健康管理システム導入に向けて準備

健康投資の効果

KPI

健康投資施策の取組み状況に関する指標

- SC集団分析報告会対象者参加率
- サーベイ参加率
- 要再検査・要受診者率
- 対象者面談実施率
- 特定保健指導実施率
- 健康セミナー・イベント参加率
- メンタルヘルス研修参加率
- 転入時・新入社員面談実施率
- 長時間労働面談実施率
- システム導入PJチーム運営

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 高ストレス職場の総合健康リスク改善
- 要再検査・要受診者の減少
- 生活習慣病リスク者の減少
- ヘルスリテラシーの向上
- メンタル不調者・休業者の減少
- 長時間労働面対象者の減少

健康関連の最終的な目標指標

- プレゼンティーズム
- アブセンティーズム（メンタル）
- アブセンティーズム（メンタル以外）
- 高ストレス率
- 総合健康リスク

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況

- 健康経営方針理解度

方針実現のための体制・環境

- 健康経営優良法人認定の継続
  トップメッセージの継続発信

サポート、組織的支援（POS）、WSC等

- インクルージョン
  （成長できる職場・認められる職場
  心理的に安全な職場）

目標年：2026年

KGI	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
エンゲージメントスコア 56.7以上	社員のこころとからだの健康を維持・増進できる支援体制を整え、差別やハラスメントのない安全で働きやすい職場環境を作り、いきいきと働きがいをもって働いている（＝高パフォーマンス）人を増やしていく	会社にとって最大の資産である社員が心身ともにいきいきと働き、一人ひとりの力を最大限に発揮することが大切であると考え、社員は自らの健康管理、健康増進に努め、会社は社員の健康増進をサポートするとともに、快適で働きやすい職場環境を整える （グループ健康経営宣言）	世界中のあらゆる人びとを 安心・安全・豊かさでつつむ「くらしの プラットフォーム」 ・多様性への対応 ・持続可能な社会の実現

従業員の健康課題

メンタル不調者、メンタル休業者の増加